

コミュニティ 人々

私と人とまちの間に

2023.AUG
136号

8

編集発行

公益財団法人 草津市コミュニティ事業団



もくじ CONTENTS

FEATURE

草津の夏、**青**と**緑**の物語。

- 2 草津の夏、とっておきの青。 NPO法人「青花製彩」
- 4 涼やかに吹け、緑の風。 近江の竹となかまたち

- 6 まち語り 一枚の写真
- 7 ご近所まんが くさつがわ家とお隣さん ～これって、みんなの問題～
事業団からのお知らせ
- 8 もじうめスツキリ
ボイス

竹、よろずのことに使いけり

見上げた木漏れ日が優しく降り注ぐ竹林。清々しく、涼やかに吹き抜ける風が夏の暑さを和らげてくれます。圧倒的な緑の中、今日も「近江の竹となかまたち」による手入れ作業が始まります。「今は昔、竹取の翁といふ者ありけり。野山にまじりて竹を取りつつ、よろずのことに使ひけり」。

現代版「草津の竹取物語」をどうぞ(P4)

夏の夜空を彩る花火。今年は「びわ湖大花火大会」も4年ぶりに開催されます。夜空に咲いた大輪が湖面に映る風景は幻想的です。見上げる華やかな花火もいいですが、線香花火もまた風情があるものです。線香花火の燃え方は「人の一生」を表しているのだとか。どちらの花火も楽しみたい夏です。

2023.AUG
136号

8

みね まつ
峯松孝好さん(29歳)

A smiling man wearing a blue baseball cap and a dark blue t-shirt is holding a large, shallow wooden bowl filled with blue flowers. He is standing in a field of similar blue flowers, with green foliage and trees in the background.





峯松孝好さん

地獄花とも呼ばれたアオバナ

発想の逆転

新しい希望が生まれた草津あおばな。次は生産を増やしていく必要があります。そこで応援してくれる仲間の後押しでNPO法人「青花製彩」を設立。草津あおばな館近くに1反(約1000㎡)の畑を借りてアオバナ栽培を始めました。

「会社にしなかったのはアオバナで利益を追求するつもりがなかったから。300年受け継がれてきた草津あおばなはみんなのもんです。このアオバナで草津を盛り上げたい想いを力打ちにするには、非営利組織であるNPO法人としての運営が合っていると考えました」

「皆さん楽しんで摘んでくれます。集中するので瞑想にも似た感じなのかもしれません。毎日来てくれるリピーターさんもあるし、子どもたちには夏休みのお小遣いにもなってるみたい。」

そこで発想を逆転。せっかくなら市民の皆さんに摘んでもらうたらどうか、そして、摘んだ重さに応じて報酬を出させてもらおう。つまり有償のボランティア。すると、なんと毎日約50人もの参加があつたとか。コストのかかる作業をアクティビティとして市民の皆さんに体験してもらおう見事な発想です。

の「青を取り出す」作業。とりわけ大変なのは花摘みです。1反と言え、昔なら地域総出の広さ。なんとが省力化できないか?と掃除機で吸ってみたりと試行錯誤しましたが、花びらだけをとる繊細な作業だけにやっぱり手作業となります。

この子たちは大人になってもきつと畑の青い光景を忘れないと思います。できれば草津の子どもたちみんなに体験してほしいですね」

峯松さんは未来を見つめます。「市内にはたくさん耕作放棄地があります。そんなところにもアオバナ畑が広がって欲しいですね。あちらこちらで青い景色が広がる草津の夏。そこでは子どもも、高齢者も、障がい者も…、たくさんの人たちが青い花を摘んでくれる風景を想像しています。そんな風景こそ草津の宝だと思うんです。師匠の中村さんが言っていた『草津の土地でないと育たないアオバナ』を、みんなで地域の産業に育てていくことで先人たちにも恩返しできたらなと思います」

先人たちの努力が若い力に受け継がれ、絶望は希望へと変わりました。

この夏、草津はアオバナの青に染まります。

今年もやります!

アオバナ摘みボランティア募集

7:00~11:00

8月末まで毎日開催

草津あおばな館(下笠町)近くの畑

詳しくはSNSをチェック

HP



NPO法人 青花製彩

HP <https://www.big-advance.site/c/135/1814>

Instagram @aobanaseisai

Instagram



活動の様子は、えふえむ草津
草津市コミュニティ事業団提供
「くさつ☆コミニTeaTime!」
オンデマンド放送でもお聞きいただけます
第35回(2022年8月)放送



協働ひろば
公式SNS
始めました

協働ひろば(キラリエ草津5F)から草津市内のまちづくり情報を発信します。

催しやイベント情報などのチラシを持っていただければ、協働ひろばのラックに設置し、SNSで皆さんにお知らせします。

まちづくり振興課

☎ 565-0477



LINE公式アカウント



Instagram



涼やかに吹け、緑の風。 近江の竹となかまたち

柏木俊寛さん(42歳)



草津の夏、青と緑の物語。後半は緑のおはなしです。今回ご紹介する緑は「竹」。そう、タケノコが取れたり、物干し竿やかご・ザルなどの竹細工に使われたり、かぐや姫がいたりするあの竹です。竹林に行ったことのある人なら、あの清々しく美しい景色を思い浮かべる人もいるかもしれませんね。それも細やかな手入れがなされてこそ、の話。

今、全国的に放置竹林が問題になっています。そんな竹にまつわる問題に向き合う人たちがいます。

放置される竹林

ここは志津、青地にある西方寺の裏庭。手入れされた竹林の傍らには青竹で組まれたジャングルジムやブランコ。

そう、この竹林を手入れしている団体が「近江の竹となかまたち」です。

「竹林に入ると時間が止まったよう。不思議な感覚になって、とても落ち着きますよ。皆さんに一度、来て欲しいですね」と日焼けした顔で話す柏木さん。存在を示している遊具も実習にきた大学生たちと一緒に造ったのだとか。

今、全国で放置竹林が問題となっていることをご存知ですか。手入れされず伸び放題となった竹は防犯上の問題はもちろん、光を遮り、他の植物の生長を阻害すること。道をふさいだり、割れたり倒れたりするのも危険です。竹は繁殖力が強く、放っておくとドンドン広がっていきま

す。また、根は横に浅く張っていくので土砂崩れを引き起こす危険性も高まるのだとか。

もあります。昔のように竹を活用する場面が減っているのも放置化に拍車をかけています。整備と活用。なるほど、放置竹林には両方のアプローチが必要そうです。

5年前は素人

こんな放置竹林の問題に取り組む「近江の竹となかまたち」。ここ西方寺のほか、大津や近江八幡の竹林も手がけます。2mほどになった幼竹はメンマに、さらに生長したものは竹炭や竹チップにします。チップは家庭菜園や園芸用の土壌改良材として使えたり、家畜の寝床に敷くと蚊が寄ってきません。そういう



遊具づくり

ト、マルシェなどで販売しています。「竹は本当にすごい植物で捨てる場所がありません。周りの人には「竹が地球を救う」な

んてふざけ気味に言ってるんですけど、実は本気で思ってます(笑)」。どっぷり竹の魅力にとりつかれた竹のスペシャリストも5年前までは全くの素人だったとか。

マルシェで販売
メンマ、竹炭、竹チップ...



意外なきっかけ

「その時は突然やってきました」と当時を振り返る柏木さん。

5年前のある日、たまたま流れていたテレビ番組でメンマづくりをやっていたのだとか。「普段、ラーメンなどで何気なく食べていたメンマが竹から作られていく様子は新鮮でした」

更に日本の各地で放置竹林が問題になっていること、こんなに竹林があるにもかかわらず国内に流通するメンマの98%が中国産であることも番組で知りました。柏木さんの心が震えました。

まずはメンマを自分で作ってみたくて仕方がない。夜も寝付けない。翌朝早くに近くの竹やぶから伸びたタケノコを取ってきて、メンマづくりに挑戦です。皮をむき、半分に切ってから煮て、塩漬けします。「運が良かったのか、これがめちゃ美味しかったんですよ。もうハマりましたね」

柏木俊寛さん



ヤギのあいちゃん

ここからの柏木さんの行動力がなんともすごい。地元の町会長に相談し、近くの放置竹林を紹介してもらいました。住宅地の中にある約300㎡の竹やぶです。のこぎりなどの道具類から軽トラまで揃え、職場仲間にも声をかけて整備を始めました。

竹がつなぐ

でも、いざ始めてみると分からないことだらけ。そこで竹林を整備している団体を調べ、甲賀や近江八幡、遠くは広島へ足を延ばしたこともあります。

そんなある日、「タケノコ採れたよ」と同級生があげたSNSの記事を見つけます。その同級生は西方寺のご住職。ずいぶん会ってなかったこともあり連絡してみました。

すると「実は竹林の手入れに困っている」とのこと。竹がつないだ旧友との再会。話はすぐさまとまりました。「活動を始めて人や思いがつながり出しました。竹には本当にたくさんの可能性を感じます」

あの日、たまたま観たテレビから始まった5年間は何とも濃密な日々。「そろそろ本格的にやってみたら」。純粋に、熱心に竹と向き合う柏木さんに妻が背中を押してくれました。今、柏木さんは若い世代のボランティアを募集中。「私たちの年代ってなかなか来にくいけど、竹林にいれば普段の生活では得られない経験があります。休日ボランティアぐらいがちょうど楽しいんじゃないかな」。

空へとまっすぐに伸びる竹のように、柏木さんの夢は今日もグイグイ伸びています。

西方寺の竹林へいこう！

かぐや姫はいませんが、愉快的仲間たちが待ってます。

あっ、竹に寝そべるヤギもいます。

●竹遊びワークショップ

竹を使った水鉄砲・竹ぼっくりづくり
8月19日(土) イオンモール草津

@ouminotake_to_nakamatati

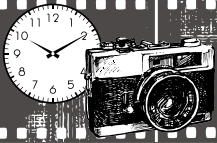
Instagram



活動の様子は、えふえむ草津
草津市コミュニティ事業団提供
「くさつ☆コミュニティTime!」
オンデマンド放送でもお聞きいただけます

第44回(2023年5月放送)



まち語り
一枚の写真

まちのあらゆる場面で培われてきたコミュニティの形。その一瞬を捉えた一枚の写真から「これから」のコミュニティを見つめます。

草津市役所庁舎と
込田池

令和6年(2024)に市制施行70周年を迎える草津市ですが、昭和29年(1954)の草津市制施行当時の市庁舎は旧草津町役場(草津2丁目)におかれまして。

一方、現在の市庁舎が位置する辺りには、込田池という溜池があり、その近くには草津小学校・草津中学校がありましたが、周囲には水田が広がっていました。

その後、昭和33年(1958)に込田池が隣接する場所に、新たな草津市庁舎が建設されます。この写真に写っている手前の大きな建物が市庁舎、その奥が込田池です。新築された市庁舎は、敷地1,702坪、建坪656坪、コンクリート3階建ての建物で、当時の組織は2局1所8課制でした。当時の市民にとって、市庁舎の建設は草津市誕生をより印象付ける出来事であったと考えられます。写真に写っている込田池は、昭和43年(1968)から翌年にかけて、市民会館や児童公園、宅地として埋め立てられました。

平成4年(1992)には、現在の市庁舎が建設されます。その際には、同じ場所に建て替えるのではなく、市民会館や児童公園、テニスコートがあった場所に、新庁舎や草津アミカホール・さわやか保健センターが建設されることになりました。

写真の市庁舎が建っていた場所が、現在は込田公園と市役所の臨時駐車場、市庁舎の後ろにある建物(当時の滋賀県草津保健所)が市役所の立体駐車場になっています。



夏だ! ロクハへ行こう

8/31 木

ロクハ公園

ロクハ公園プール

9:30~17:00

8/10 木

ロクハ荘

**Let'sチャレンジ
小中学生ヤーンボミング**

13:00~15:00
初心者の方でもOK!
保護者同伴可

8/12 土

ロクハ荘

**子どもに
人気!**

縁日ゲーム

13:00~17:00

8/24 木

ロクハ荘

**アメリカの小学生の
一日をプチ体験 &
アメリカンクラフト工作**

10:00~11:30
定員 10組
申込 8/8必
対象 小学生以下と保護者
参加 800円/組

9/24 日

ロクハ公園

木の実の日

園内散策と木の実観察
10:00~12:00
参加 大人200円
子ども100円
申込 9/10日~

ロクハ荘

**多目的ホール貸し切りDAY
~エアサッカーやトイドローンも貸出中~**

9:30~18:00
参加 300円/時
定員 7組(先着順)

8/27 日

ロクハ公園

**ロクハツアー
残暑の公園**

10:00~12:00
参加 大人200円/子ども100円
申込 8/13日~

問合せ ロクハ公園 ☎564-3838 / ロクハ荘 ☎563-5021



株式会社 三井田商事

経営理念 迅速・確実・親切

弊社は2019年度からSDGsへの取組をスタートさせ、それを基盤にして社会貢献を通じて地域から愛される企業に成長していきます。清掃活動等で弊社社員は地域の皆様に大きな声で挨拶をします。

また、弊社は59周年を迎え、改めて今後も永続的に地域の皆様と共に成長していきたいと考えております。

滋賀営業所 / 〒525-0050 滋賀県草津市南草津2丁目7-16
TEL:077-598-1611 FAX:077-598-1651

SUMAI SDGs

環境のために、社会のために、私たちができること。

スマイ印刷は、「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同します。

「関わる全ての人をSMILEに」という理念のもと、事業活動と社会貢献活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献します。

株式会社スマイ印刷
https://sumaiprint.com
〒520-3014 滋賀県栗東市川辺568-2

ホームページ

Instagram

SUMAI SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ご寄付いただき、ありがとうございます。(順不同)

(株)アルタシミズ/(株)サンアメニティ大阪/(株)近商物産/滋賀ホンダ販売(株)/(株)三井田商事滋賀営業所/草津・栗東金融協議会/(株)スマイ印刷
つきぐまカステラ草津西口駅前店/草津商工会議所・タイムズ24・東急コミュニティー共同事業体/エムズホール(株)/(有)管材技研/(株)Atori/卯辰会



ご近所まんが

くさつがわ家とお隣さん ～これって、みんなの問題～

かれこれ40年の「ふれあいタウン」。
どこにでもあるようなこの町で、今日も繰り広げられる
今ドキご近所のちょっとこなれた毎日。
楽しくも少し考えてしまう。
もしかして…これって、みんなの問題かも。

他のおはなし▶



屋台



さく・com-com / え・まんじゅう

募集 ひとまちキラリ 助成&活動賞 8/1(火)～10/25(水)



活き活きとこのまちで暮らしたい。みんなの笑顔あふれるまちに
したい。私にできることで、まちや誰かの役に立つなら、ちょっと嬉
しいかも。

2つのジャンルであなたの思いやまちづくり活動を応援する
「ひとまちキラリ」の募集が、この夏はじまります。

まちづくり 活動助成

- “はじめの” いっぽ 1年目 5万円
2年目10万円
- “そのさき” いっぽ 1年間20万円
2部門それぞれ上限3団体の採択

イキイキ 活動賞

- いいね! 地元の力
 - なるほど! 市民活動
- 2部門合わせて上限3団体
賞状・副賞5万円

募集要項や申請書は公共施設等に設置される他、
HPからもダウンロードできます



問合せ (公財)草津市コミュニティ事業団 まちづくり振興課
TEL 565-0477 E com-com@mx.biwa.ne.jp

ひとりで悩まないで! まずはお電話を!
くらしサポートセンターしが草津がお手伝いします



くらしサポートセンターしが草津
くらし何でも相談
TEL:077-564-5512

住所: 草津市大路1丁目1-1 エルティ932 4F 406

電話がかかりにくい場合はこちらへ センターへの相談は無料です

滋賀県労働者福祉協議会くらしサポートセンターしが内
0120-783-455 (くらし何でも相談専用)

読売新聞



今こそ新聞を読む



読売センター草津西/ 有限会社 雄
〒525-0029 滋賀県草津市下笠町 1306-2 TEL:077-568-1165 FAX:077-568-3205
ホームページは、読売センター草津西で検索! または、今すぐ右のQRコードにアクセス!



応援ありがとうございます 市民公益寄付金

草津市コミュニティ事業団は、草津のまちづくりをみんなで支える仕組みとして市民公益寄付金
制度を設けています。私たちの活動に対するあなたの共感と善意をお待ちしております。



草津のまちづくりを応援!!
まちサポくさつ



コミュニティくさつ 2023年8月号

市民と創る...

草津市 芸術祭2023

参加団体
募集

草津アートセンターでは、草津市民の文化芸術の振興と、文化芸術団体の成果発表、交流の場を目的に「草津市芸術祭2023」を開催します。
文化ホールが市民の皆様と共に創る芸術祭に出演・出品してみませんか？
舞台の仕様、付帯設備などは専門のスタッフがアドバイスいたします。

いっしょに芸術祭の舞台を創りましょう！

応募期間 ~8月10日(木)

11月5日(日)
13時~16時(予定)
舞台芸術部門

11月19日(日)
13時~16時(予定)
合唱部門

11月23日(木)
13時~16時(予定)
音楽部門

11月23日(木)
10時~16時(予定)
展示部門

申込・問合せ 草津アートセンター(草津クレアホール内) ☎561-6100 ☎564-5851 ✉932art-c@kusatsu-art.center

もうめスツキリ

今年の夏はどこへ行こう。□に入る5文字を考えてね。

問

(1) 水分補給を忘れずに

ねっ□ゆうしょう

(2) バニラ・チョコ・イチゴ・ラムレーズン...好きな味は?

□イスクリーム

(3) 海だ! 山だ! プールだ!

なつや□み

(4) 近ごろは一人で行くソロも人気です

キャ□プ

(5) カナカナカナ...の声を聞くと、そろそろ夏も終わり

ひぐら□

応募方法

ハガキに①答えの5文字②住所・氏名・年齢・電話番号③今号の感想を添えて下記まで。FAX、メールでのご応募もお待ちしております。

※切 8月18日(金) 必着

宛先 〒525-0032 草津市大路二丁目1番35号(キラリエ草津)
(公財)草津市コミュニティ事業団
「コミュニティくさつ8月号」係
✉com-com@mx.biwa.ne.jp
☎565-0411

プレゼント

応募いただいた中から抽選で創作和菓子 心葉(こころば)で利用できる優待券(1,000円相当)を5名様にプレゼント

心葉

草津市追分南4丁目2-3
かがやきテラス 1F



ポイズ

施設を利用するみんなの声と笑顔をお届けします。

捨てられない思い出のモノ

ロクハ荘

ロクハ公園

クレアホール

キラリエ草津

アミカホール

「コミュニティくさつ」の経費(企画編集、印刷、折込など)は1部あたり15円です。この経費は事業団が行う公共施設運営管理(指定管理)などの経費削減などで得る独自の収益金のほか草津市からの補助、市民の皆さんからの寄付および本誌に掲載している企業等の広告でまかっています。

